



やくも意字学園

八雲中学校だより

松江市市立八雲中学校

〒690-2103

松江市八雲町西岩坂 931

TEL: 54-0014 / FAX: 54-2150

Mail: yakumo-j@city.matsue.ed.jp

新しい組織で生徒総会を開催

前週の学級生徒会を受け、1/29(水)に全校生徒が体育館に集まって新しい組織での生徒総会が開かれました。生徒会長のあいさつで始まり、議長・副議長によって議事が進められました。旧役員が1・2学期の活動の振り返りとコメントを述べてくれ、その後は中間決算、新役員による今後の活動計画について説明があり、無事に承認を得たところです。

副会長のあいさつ後、新生徒会スローガン「**共明～互いの心を尊重しよう～**」が生徒会長によって発表されました。決まるまでも難関があったはずですが、これから様々な活動を展開していく生徒会(全校生徒)を、しっかりと応援していきたいと思います。



避難訓練(地震発生)を実施

阪神淡路大震災や東日本大震災、今年の能登半島地震など、私(校長)は教員になってからリアルタイムでそのニュースに触れてきました。心を痛めながら学校では何を学ぶべきなのかと、先生や生徒たちと一緒に真剣に考えました。当時、ある大物芸人が「想像力」の重要性を語っています。死者や行方不明者の数ばかりに意識が向くが、「1万人の犠牲者」ではなく「一人が犠牲になった悲しみが1万件ある」と考えるべきだと。強く共感したことを覚えています。

1/30(木)の訓練では、「山側を回避して体育館へ避難」を指示し、教職員の動きなども改めて確認。避難誘導の放送から4分15秒(前は2分29秒)で全校生徒の確認・報告が完了しました。昼休みに実施したためか、少し時間がかかった印象です。

校長からは、これまでの避難訓練と変わらず「命を守ることが最優先」「とっさの判断が求められる」「身勝手な行動が次の被害につながる」と話し、「自分も含めた大切な人の命をどう守るのか、考え続けてほしい」と伝えました。



「どうせ無理」という言葉に負けない

2/12(水)に、初任者研修の一環で道徳の授業研究を行い、ドラマ「下町ロケット」のモデルにもなった植松 努氏のエッセイを学習教材として扱いました。リサイクルの仕事をしつつ宇宙開発を手がけた地方の会社の話で、植松氏とメンバーとのやりとりが生徒たちにどう響くかがねらいです。資料を読んだ後、ペアやグループになって考えを深めました。

『自分には無理』と考えるのは、美しい謙遜ではなく楽をするための言い訳でしかない」「『だったら、こうしてみたら』を考え続けてほしい」「『やったことがないからできない』『知らないからできない』の言葉を使わない」といったフレーズは、日常に通じる真理だと思います。参加した私たちも一緒に考えさせられる時間となりました。



図書館ボランティアの皆さんへ感謝

本校の図書館には継続してボランティアの皆さんが集い、部屋の模様替えなどをしてくださいます。季節に合った飾り付けや目を引く掲示、図書の整備など、きっと生徒たちの笑顔を想像しながらいつも楽しそうに活動しておられます。

昨日20日(木)は、今年度の最後の図書館ボランティアでした。春をイメージした飾り付けにはいろいろな願いが込められているように感じました。魅力たっぷりのこの場所は、いつ訪れても気分が穏やかになります。一年間、ありがとうございました。来年度も引き続きよろしくお願ひします。



雪のおかげで



雪が続くある休日に学校周辺を巡回しました。天候も回復して安心していたところ、地域の方が歩道を除雪されたり踏み固めておられる様子をあちらこちらで見かけました。きっとこどもたち(通学)のことも考えてされているのだなぁと想像し、頭が下がりました。また、積雪のあった朝、教員が昇降口前の雪かきを呼びかけたところ、我先にと多くの生徒が集まってくれました。

このような景色が見られると思うと、生活するには厄介な雪もありがたいものだと感じたところです。

【今後の予定】

2/25(火)	1・2年期末テスト①	3/ 5(水)	公立高校入試	3/11(火)	新入生物品販売
26(水)	1・2年期末テスト②	6(木)	公立高校入試	13(木)	生徒委員会
27(木)	卒業式パート活動(~3/5) 生徒委員会 口座振替日	7(金)	卒業式予行練習 3年生を送る会	17(月)	高校等ガイダンス①
		8(土)	卒業証書授与式	18(火)	高校等ガイダンス②
		10(月)	振替休業日	21(金)	給食最終日
				24(月)	修了式・離任任式